

2日目を振り返ってみましょう (講師の思い編)

■前日新聞 2009年12月4日発行(第2号)■

Feel our passion

講師の熱い想いを感じ取ろう!



09:00 オリエンテーション

神戸市長田区社協・長田ボランティアセンター主事 長谷部 治 氏

09:15 リレートーク「被災地経験から運営支援者の役割を考える」

事例発表者：宮城県・栗原市社協ボランティアセンター災害担当 佐藤 一 繁 氏
長野県・諏訪市社協ボランティアコーディネーター 戸崎 洋子 氏
兵庫県・佐用町社協地域福祉課地域福祉推進係 江見 嘉弘 氏
和歌山県社協地域福祉部ボランティアセンター主査 南出 考 氏
山口県社協ボランティアセンター主任主事 大河原 修 氏
進行：高知県ボランティア・NPOセンター所長 半田 雅典 氏



現場で起きてるんだ！被災地支援のど真ん中にいた人々が感じた不安、苦悩、そして感動…。分かち合えましたか？さあ！

11:30 講義③「支援の全体像」

日野ボランティアネットワーク事務局員 山下 弘彦 氏



動揺・混乱した現地でも
／共感しつつ冷静に／
想像力を発揮して／い
つどんな形で智恵を提
供できるか

12:45 対談・グループワーク・事例解

新潟県柏崎市社協生活支援係長 大塚 真光子氏
いがた災害ボランティアネットワーク事務局長 李 仁鉄 氏
解説：JPCoM代表 桑原 英文 氏

15:15 対談・グループワーク・事例解説

新潟県柏崎市社協生活支援係長 大塚 真光子氏
日野ボランティアネットワーク事務局員 山下 弘彦 氏
解説：JPCoM代表 桑原 英文 氏



「臨機応変」と「柔軟力」とか？かな？
なんとかなるものです。今は「地震のおかげで」
といえます。今回もつながりに感謝！



17:30 DVD上映「豪雨災害の被災者支援」

Doing & More being.

災害時にボランティアで全てのことが
できるわけではないことはわかってる。でも
限界を超えるには、できるようにするに
はどうすればよいかを常に心に。



18:30 災害復興学会シンポジウム (オプション)



研修最終日の今日はココがポイント!?

被災地で必ず顔を会わせるこの研修会参加者・スタッフの
輪は比類なき威力。残り数時間、手元の名刺は何枚？

社会福祉法人全国社会福祉協議会

地域福祉部全国ボランティア活動振興センター 担当：園崎

いよいよ今日は最終日！参加者、講師やアシスタントにも積極的にアプローチをして、つながりをカタチに変えるきっかけづくりをしよう！明日からは運営支援者候補です。このチャンスを活かせ！